

**TalentX と日本 IBM、AI・テクノロジーを活用し、
企業の採用 DX・人的資本経営の実現に向けた取り組みを開始**
～「動的人材ポートフォリオ」の具現化と、持続可能な採用基盤の構築を支援～

株式会社 TalentX（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：鈴木 貴史、証券コード：330A、以下「TalentX」）と日本アイ・ビー・エム株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：山口明夫、以下「日本 IBM」）は、企業の採用変革および人的資本経営の推進を支援するための取り組みを開始しました。本取り組みを通じて、TalentX が提供する採用 DX プラットフォーム「My シリーズ」のテクノロジーと、日本 IBM が持つコンサルティングノウハウとシステム構築の知見を組み合わせ、企業の持続的な成長を支える次世代の採用基盤構築を支援します。



■背景と目的

現在、日本の労働市場は生産年齢人口の激減とスキルシフトの加速により、かつてない人材獲得競争に直面しています。こうした中、企業が持続的な成長を遂げるためには、経営戦略に基づき、必要な人材の質と量を定義し、現状とのギャップをリアルタイムに埋める「動的人材ポートフォリオ」の構築が不可欠となっています。しかし、多くの企業では膨大な応募者データや潜在候補者情報の散在、属人的な選考フローといった課題が障壁となり、市場環境の変化に応じた人材獲得・配置が困難でした。

本取り組みは、こうした構造的な課題をテクノロジーとコンサルティングの力で解決することを目的としています。TalentXの採用マーケティング基盤と、日本IBMのグローバルな知見に基づくコンサルティングやAI・データ活用ノウハウを掛け合わせることで、日本企業が直面する「採用の量と質の確保」を同時に解決し、人的資本経営を具現化するインフラを提供します。

■本取り組みによる提供価値

TalentXは、AI・テクノロジーを活用し「転職潜在層」への認知獲得から関係構築までを一気通貫で支援する採用DXプラットフォーム「Myシリーズ」を展開し、候補者一人ひとりに最適化された採用体験（採用CX）を創出してきました。一方、日本IBMは、幅広い業界知識と大型プロジェクトにおける豊富なマネジメント経験を誇り、構想策定から業務設計、システム構築までエンドツーエンドでお客様の変革を支援してきました。

この両社の強みを融合させることで、経営戦略から逆算した「動的人材ポートフォリオ」の構築と、それを実現するための「採用マーケティング」を統合的に支援します。TalentXと日本IBMは、日本の採用DXを牽引するパートナーとして、テクノロジーとコンサルティングの両輪から企業の採用変革を支援してまいります。

■日本アイ・ビー・エム株式会社について

日本IBMは、世界175カ国以上でビジネスを展開するIBMコーポレーションの日本法人で、基礎研究をはじめ、ビジネス・コンサルティングから、ITシステムの構築、保守まで一貫したサービスの提供を通じて、お客様の企業変革やデジタル・トランスフォーメーションを支援しています。詳細については、<https://www.ibm.com/jp-ja/>をご参照ください。

■株式会社TalentXについて

株式会社TalentXは、日本初のリファラル採用プラットフォーム「MyRefer」から事業を開始し、AIで採用マーケティングを支援する「MyTalent」、採用ブランディングを支援する「MyBrand」など、採用DXプラットフォーム「Myシリーズ」を展開しています。また、テクノロジーのみに留まらず、採用戦略の設計と伴走支援をする戦略RPOサービス、プロフリーランス人事サービス「すごい人事」など、戦略人事の実行支援サービスを提供しています。テクノロジーと戦略、実行支援を掛け合わせることで、企業の採用マーケティングによる変革をリードし、人と組織のポテンシャルを最大限に引き出す社会の実現を目指しています。

【会社概要】

社 名：株式会社 TalentX（証券コード：330A）

所在地：〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 4-8 神楽坂プラザビル G 階

代 表：代表取締役社長 CEO 鈴木 貴史

設 立：2018 年 5 月 28 日

会社 HP：<https://talentx.co.jp>

My シリーズ サービスサイト：<https://mytalent.jp>